

校長室から 2月

一年の中で一番短い2月が終わろうとしています。

短いとはいえ、色々なことがありました。まず、暖冬だと思っていたら、急に寒くなって5日(月)に、雪が降りました。しかも、しっかりと積もりました。旭町小の校庭は広いので、辺り一面真っ白の冬景色。美しい銀世界になりましたが、残念なことに次の日は雨に変わり、雪遊びを予定していた子供も教職員も、その期待を見事に打ち砕かれてしまいました。

7日(水)は、今年度最後の授業参観を行いました。まだ雪の名残で足もとが悪い中、多くの保護者様にお越しいただきました。ありがとうございます。今年度のまとめの学習会を発表する学年が多く、1学期とは違った、たくましく成長したお子様の姿を見ていただくことができたのではないのでしょうか。

21日(水)には、ミニバスケットボール部のお別れ試合。27日(火)は、サッカー部と、6年生対下級生、6年生対先生、の試合を行いました。背の高くなった6年生の走る姿は、大人びて、格好良かったです。そして何よりも、先生方を打ち負かすほどの技術の高さに驚かされました。

28日(水)は、全校そろっての、「6年生を送る会」を行いました。

1年生は、劇「大きなかぶ」を披露しました。おじいさん、おばあさん、息子、1年生、動物、野菜、ピグミンと、大勢人を集めました。かぶは抜けません。最後に6年生の力を借りたら、抜くことができました。

2年生は、現2年生ドラえもんが、タイムマシーンで6年生を2年生の頃に戻してくれました。2年生の時に運動会で踊ったダンスと歌「冒険の旅を始めよう」を披露してくれました。

3年生は、「夢はありますか?」と、スポーツ選手、警察官、アイドル等、色々な「夢」の形を見せてくれました。最後に「夢」の歌のプレゼントがありました。

4年生は、クイズを考えてくれました。2018年から2023まで、その年に流行ったゲームや飲み物、東京オリンピック・パラリンピック、流行語大賞など、様々なことを思い出させてくれました。

5年生は、スライドを用意してくれました。6年生一人ひとりの夢や趣味を、「エール」を歌いながら、顔写真と一緒に紹介してくれました。

6年生は、在校生に向けて、メッセージを書いたブラックライトを見せてくれました。合唱「最後の一步 最初の一步」は、最高学年にふさわしい歌声を披露してくれました。

素晴らしい「6年生を送る会」でした。下級生が寂しさから、泣いてしまう子供が多くいて、日頃からの旭町小のよい子たちの団結力をしみじみと実感した素敵な時間となりました。

6年生の旅立ちを、いつも応援しています!!

【校長室の窓から】



6年生ありがとう。
旭町小を支えてくださった皆様、
ありがとうございました。